

シェアウェアユーザー登録管理プログラム



シェアウェアユーザー登録

Version 1.1.0

製品紹介

TECH-BEE

サポートメールアドレス tech-bee@mail.goo.ne.jp

ご意見・ご要望: <http://techbee.blog14.fc2.com/blog-entry-79.ht>

改定履歴

版	公開日	Version	摘要
第2版	2011/03/06	1.1.0	レジストリキー受け渡し方法を変更
第1版	2011/02/13	1.0.0	初版公開

目次

はじめに	1
準備	2
利用方法	3

はじめに

当プログラムは、シェアウェア開発者の皆さんが正規ユーザー登録部分のインターフェイスを用意していただく必要がないようにと開発しました。

プログラムは2部構成になっていて、プログラム本体とレジストリキーに分かれています。

ダウンロードしていただいたものは、プログラム本体とトライアル用のレジストリキーの構成になっていて、トライアル用でも全機能を使用できるのですが、起動時にトライアル版である旨のメッセージを表示します。

紛らわしくないよう、それぞれの言葉について以下次のように表記します。

お客様が開発したプログラム	リリースプログラム
ダウンロードいただいたプログラム	本プログラム
ダウンロードいただいたレジストリキー	レジストリキー
リリースプログラムの開発者様	開発者様
リリースプログラムのユーザー様	エンドユーザー様
ダウンロードいただいたプログラムの開発者	私

本プログラムの機能は次のとおりです。

- 1 リリースプログラムの初回起動日を管理する
- 2 エンドユーザー様がリリースプログラムに対する正規ユーザー登録済みかどうかを管理する
- 3 エンドユーザー様のお名前を管理する

※ リリースプログラムは本プログラムから、ユーザー登録の有無および初回起動日からの日数を受け取り、任意のポリシーに則って処理を行ってください

準備

1 動作環境

- ・ 対応PC Windows2000 SP4, XP SP3, Vista, 7 が動作する PC/AT互換機
- ・ 環境 .NetFramework2.0 以上

2 ファイル配置

- ・ ダウンロードしたファイルを解凍します。



解凍した内容は次のとおり

- clsRegistration.dll
当プログラム本体
- clsKey.dll
試用専用キーファイル
- cctTextBox.dll
登録画面で用いるテキストボックス
- clsRegistration_1_1_0.pdf
本マニュアルファイル

- ・ インストールは必要ありませんので、任意のディレクトリに配置してください

利用方法

1 参照

- ・ 解凍した当プログラム中の clsRegistration.dll を参照設定する

2 定義

- ・ オブジェクトの生成

```
Dim objReg As New TechBee.frmRegistration([開発者様固有キー] _  
                                           , [レジストリサブキー名] _  
                                           , [リリースプログラムレジスト登録キー])
```

引数は次のとおりです。

開発者様固有キー

初期状態のトライアルモードでは “Trial” を指定します。

本プログラムをご購入いただくとお客様任意の文字列を元にキーファイルを作成し、ベクター様から開発者様の元へ送付していただきますので、添付の clsKey.dll に上書きしてください

レジストリサブキー名

エンドユーザー様がリリースプログラムを利用した状況をレジストリに登録する際のサブキーを指定します。

プログラム名が適当と考えます。

レジストリに登録する値はすべて暗号化します。

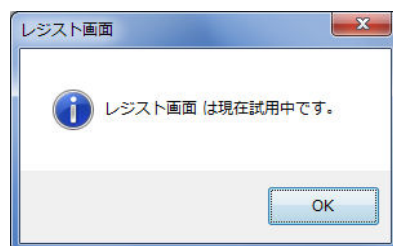
リリースプログラムレジスト登録キー

リリースプログラムに対するユーザー登録の際のキーを指定します。

エンドユーザー様がリリースプログラムの登録画面で入力するキーです。

トライアルモードで実行中はオブジェクトの生成を行う際に、

「レジスト画面 は現在試用中です」というメッセージを表示します。



3 利用方法

- ・ リリースプログラムへのユーザー登録実績判定

オブジェクト生成後 objReg.Registration にて結果を受け取る

True ユーザー登録済

False 未登録

利用方法

- ・ 初回起動日の取得

オブジェクト生成後 objReg.FirstRunDate にて結果を受け取る

起動日から何日間の試用が可能などの判断はリリースプログラム側で行ってください

- ・ ユーザー登録画面の呼び出し

オブジェクト生成後 objReg.ShowDialog() にて画面を開く

登録済みの場合は次のようになります。

- ・ 利用例

```
Dim strMSG As String = ""
Dim objReg As New TechBee.frmRegistration(TextBox1.Text, "app", "registkey")
If Not objReg.Registration Then
    strMSG = "初回起動日は" & Format(objReg.FirstRunDate, "yyyy/MM/dd") & "です。" _
        & vbCrLf & "レジスト登録しますか?"
    If MsgBox(strMSG, MsgBoxStyle.Question + _
        MsgBoxStyle.YesNo, "シェアウェア ユーザー登録") = MsgBoxResult.Yes Then
        objReg.ShowDialog()
    End If
End If
```